

ふれあい

成田日赤に関わる方々との“ふれあい”を大切に。



日本赤十字社公式キャラクター
ハートちゃん

医療最前線

体を切らないがん治療 という選択肢… 2

医療現場のプロフェッショナル
救急救命士… 5

あなたのかかりつけ医… 6



体を切らない がん治療 という選択肢

—放射線治療の仕組みや特徴、メリット・副作用について—

「放射線治療」と聞くと、「痛そう」「体に悪い影響がありそう」「髪の毛が抜けてしまうのでは」など、不安なイメージを持つ方も多いのではないのでしょうか。しかし、放射線治療は手術や薬物療法（抗がん剤治療など）と並ぶ、がん治療の選択肢の一つです。医療技術の進歩により、多くの患者さんが放射線治療を受けられるようになり、生活の質を保ちながら治療できるケースも増えています。今回は、放射線治療について分かりやすくご紹介します。

私がナビゲーターを務めます

担当科：放射線治療科

まちだ なみお
町田 南海男 先生

沖縄県出身 千葉大学卒業

丁寧でわかりやすい説明で、安心して放射線治療を受けていただけるよう心がけております。

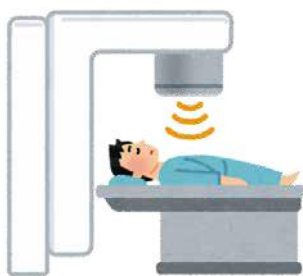


がん治療の三本柱の一つ

日本では現在、「二人に一人ががんにかかる時代」といわれています。命に係わる病気でもある一方、医療の進歩により、多くのがんが治せる時代でもあります。

がん治療には、大きく分けて「手術療法」「薬物療法」「放射線治療」の三つがあります。

手術療法は、がんやその周囲を切り取る局所的な治療方法です。薬物療法は、抗がん剤などの薬を用いて全身のがん細胞に働きかける全身的な治療です。これらに対し放射線治療は、がんがある部分に放射線を照射して治療を行います。手術療法と同様に局所治療となりますが、体にメスを入れずに治療できることが大きな特徴です。



放射線はどのようにがんを治すの？

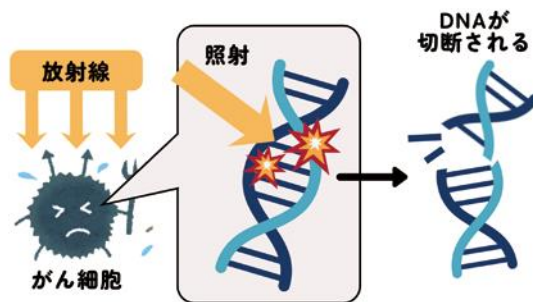
私たちの体をつくる細胞の中には、「DNA」という、らせん状の鎖のような形をした設計図があります。細胞が生きていくための情報や、細胞分裂によって自身をコピーするための情報が保存されています。

放射線はこのDNAに傷をつけ鎖を切断することで、がん細胞が増殖できないようにします。DNAが大きく傷つくと、がん細胞は生き続けることができなくなり、やがて死滅していきます。

「それでは正常な細胞まで傷ついてしまうのでは」と心配される方もいるでしょう。確かに正常な細胞にも放射線は

当たります。しかし、正常な細胞には傷ついたDNAを修復する力があります。一方、がん細胞はその修復能力が弱いため、正常な細胞よりもダメージを受けやすいという特徴があります。

その違いを利用するため、放射線治療では一度に大量の放射線を照射するのではなく、少量ずつ連日繰り返して照射します。正常な細胞はその間に回復できますが、がん細胞は少しずつダメージが蓄積し、治療効果が得られるのです。



放射線治療にはどんな種類がある？

放射線治療にはいくつかの方法があります。

最も一般的なのは「外照射」です。リニアックという装置を使い、体の外からX線（レントゲン）を照射して治療します。



そのほか、放射線を出す小さな器具をがんに近い身体の内側に入れて治療する「腔内・組織内照射」や、放射線を出す物質を飲み薬や注射で体内に取り込む「放射線内用療法」などがあります。



放射線治療は痛い？

放射線治療を初めて受ける患者さんから最も多く寄せられる質問の一つが、「治療中は痛いですか？」というものです。

実際には、放射線を浴びている最中に痛みや熱さを感じることはありません。放射線を照射する時間は約2分程度で、着替えや照射の位置合わせを含めても1回の治療は10～15分ほどで終了します。そのため、仕事を続けながら通院し治療を受けている方も少なくありません。



副作用は照射した場所によって異なる

放射線治療にも副作用はありますが、基本的には放射線を当てた部分に限られます。

例えば頭部を治療した場合には照射した範囲の脱毛が起こることがあります。頭頸部では口内炎やのどの痛み、味覚の変化、唾液が出にくくなることがあります。胸部では食道炎や放射線肺炎、腹部や骨盤では食欲低下や下痢、頻尿などがみられることがあります。

また、多くの副作用は治療終了後に徐々に改善していきます。副作用を和らげる薬もありますので、気になる症状があれば遠慮せず主治医や看護師へ相談してください。治療開始前には、それぞれの病気や照射部位に応じた副作用について詳しく説明を受けることができます。



放射線治療のメリットとデメリット

放射線治療の大きなメリットは、体を切らずに治療できることです。そのため、高齢の方や持病があり手術が難し

い方でも治療できる可能性があります。また、臓器の形や機能を残しやすいことも大きな特徴です。例えば喉頭がんでは、手術では声を失う可能性があります。放射線治療によって声を保ちながら治療できる場合があります。

さらに、放射線治療はがんを治すことだけでなく、骨転移による痛みを和らげるなど、患者さんの生活を支える「緩和治療」としても重要な役割を果たしています。

一方で、デメリットもあります。一般的に治療期間は2週間から2か月程度と比較的長く、効果が現れるまでに時間がかかることがあります。また、まれに照射した部分に後遺症が残る場合や、放射線が効きにくい種類のがんもあります。そのため、放射線治療がすべての患者さんに最適というわけではなく、病気の種類や進行状況に応じて治療法を選択することが重要です。

自分に合った治療を選ぶために

放射線治療は、手術以外の治療法を希望する方、できるだけ体への負担を少なくしたい方、臓器の働きを残したい方、高齢や持病のために手術が難しい方などにとって、有力な選択肢となる治療法です。一方で、がんの種類や進行状況、患者さんの体調によって最適な治療法は異なります。手術や薬物療法、放射線治療を単独で行う場合もあれば、組み合わせて治療することもあります。

がん治療で大切なのは、それぞれの治療法の特徴を理解し、担当医と十分に相談したうえで、自分に合った治療を選ぶことです。

放射線治療は「体を切らない治療」として、多くの患者さんの治療を支えています。不安や疑問があれば、一人で抱え込まず、医療スタッフへ相談してください。正しい知識を持つことが、安心して治療に臨む第一歩となります。



まとめ

- ・放射線治療は、手術・薬物療法と並ぶ「がん治療の三本柱」の一つ。
- ・体を切らずに治療でき、臓器の形や働きをできるだけ残せる場合があります。
- ・副作用は照射した部位によって異なりますが、多くは治療後に改善し、症状を和らげるサポートも受けられます。
- ・治療法は患者さん一人ひとりで異なります。担当医とよく相談し、自分に合った治療を選びましょう。





患者さんの利便性向上へ 新たなサービスがスタート

当院では患者さんの待ち時間削減や利便性向上のため、サービスの改善に取り組んでいます。このたび、電話受付と入院説明に、新たな2つのサービスを導入しました。

AI電話受付サービス

「AI電話受付サービス」とは、AIが患者さんのお電話に24時間365日対応し、ご用件(受診予約・予約変更・予約キャンセル・その他問い合わせ)をお伺いするサービスです。



これまでは時間帯によって電話が集中し、つながりにくいことがありましたが、診療時間外や混雑時でもご用件を受け付けられるようになりました。お伺いした内容は担当部署で確認のうえ、必要に応じて平日3営業日以内に職員より折り返しご連絡いたします。

ご利用方法

- ①当院のAI電話番号「050-1722-6723」へお電話ください。
- ②AI音声の案内に従ってお話してください。
- ③内容を確認後、担当部署よりご連絡いたします。



AI電話の使い方はこちら

入院準備サポートサービス「ポケさぼ」

「ポケさぼ」は、入院準備に必要な持ち物や入院後のスケジュールなど、これまで担当者が対面で行っていた入院説明を、LINEでご確認いただけるサービスです。



スマートフォンからいつでも確認できるため、入院説明の待ち時間削減につながるほか、説明に同席できなかったご家族とも情報を共有できます。また、病院側にLINEアカウント名が通知されることはなく、広告配信もありません。病院から必要な情報だけが届くため、安心してご利用いただけます。



「ポケサボ」LINE登録はこちら

ぜひ、新しいサービスをご活用ください。当院ではこれからも、患者さんにとって安心で快適な医療環境づくりに努めてまいります。



今年も開催!

成田赤十字病院 ふれあい広場2026

今年も当院の一大イベント「ふれあい広場」を開催します!

このイベントは、地域の皆さまとの交流を通じて、当院の役割や日本赤十字社が行っている活動への理解を深めていただくことを目的とした体験型のイベントです。

会場では、病院で働く医師、看護師、薬剤師のお仕事体験や、災害時に活躍する赤十字救護員の体験、普段は見る事ができない医療の現場をまわる院内探検ツアーなど、赤十字病院ならではの楽しく学べ

るブースをたくさん用意しています。
※イベントの内容は変更の場合があります。
※一部のブースは事前予約制です。

ご家族やご友人とともに、ぜひご参加ください!

日時: 令和8年10月17日(土) 10時~15時

会場: 成田赤十字病院

参加費: 無料

ホームページはこちら→



詳細は当院のホームページやSNS(X、Instagram、Facebook)をご覧ください。



昨年開催の様子

救急救命士

患者さんやご家族からの「ありがとう」がモチベーション

▶ 普段どんなお仕事していますか？

救急救命士というと、消防署で勤務し、消防救急車に乗って活動している人を思い浮かべる方が多いかもしれません。しかし、令和3年10月の救急救命士法改正により、病院内でも救急救命士の仕事ができるようになりました。これが「院内救急救命士」です。

主な仕事は、病院の救急車に乗車して患者さんのお迎えや他の医療機関への転院搬送を行うことです。病院救急車の出勤がないときは、救急室で働いています。救急室では、救急患者さんが入院するまでの間、院内救急救命士が行える救急救命処置(緊急時の応急処置)や、医師・看護師が診療に専念できるよう、電子カルテ入力、救急車の受け入れ準備や片付け、患者さんを検査室へ案内・移送すること・検査の準備など、さまざまな業務を担当しています。

▶ 仕事のやりがいを教えてください

医師や看護師、コメディカルと一緒に初期治療に携われることに、大きなやりがいを感じています。また、転院の調整時は、多職種間と連携を図ることで、チーム医療の一員としての役割を実感します。

さらに、患者さんを転院先まで無事にお送りしたときに、患者さんやご家族からありがとうと感謝の言葉をいただけることがモチベーションにつながっています。

▶ 救急救命士を目指したきっかけを教えてください

救急現場へ一番に駆けつけるのが救急隊です。その中でも救急救命士は、医師の指示を受け、目となり手となり、救急医療に携わり、救命率の向上を図れると思ったので目指しました。

▶ 今後の目標

院内救急救命士として、患者さんが病院を受診する“入口”から、退院や転院など次の医療へつなげる“出口”まで、数多くの患者さまの受け入れ体制をとれるよう貢献したいと考えています。

また、DMAT調整員(災害時に医療チームの活動を調整する役割)の資格を取得し、災害時には医師・看護師・コメディカルと一緒にチームの一員として、今後起こりうる災害に対応できるよう、日頃から知識や技術を磨いていきたいと思っています。



救急救命士 **中村 達さん**

中村さんのある1日

8:10	救急集中治療科カンファレンス
8:40	ICUカンファレンス(集中治療室に入院中の患者さんの治療方針を検討する多職種の会議)
9:30	救急車点検 転院搬送 or 救急室勤務
12:00	昼食 転院搬送 or 救急室勤務
17:00	業務終了



救急車内の処置



救急車出勤



救急隊から患者さんの情報を確認

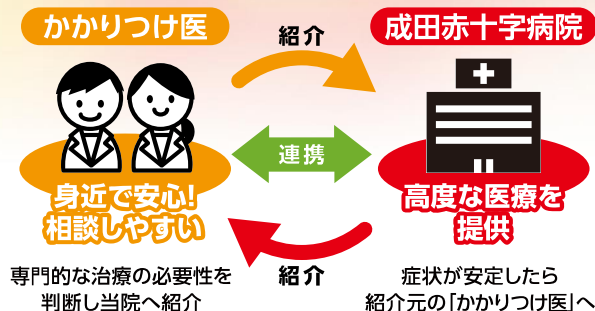
お持ちですか？

地域医療連携

あなたのかかりつけ医

当院では、適切かつ高度な医療サービスを患者さんに提供するために「かかりつけ医」(地域の開業医)と連携しています。身近で安心な、相談しやすい「かかりつけ医」をもちましょう。

※当院では、内科、外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、脳神経内科、歯科・口腔外科、整形外科の初診は、紹介状をお持ちの患者さんのみとなります。



なりた内科・脳神経内科



北山 仁久 院長

地域の皆さまが気軽に相談できる身近なクリニックを目指して、2025年9月に成田市ウイング土屋に開院いたしました。

当院は内科・脳神経内科を標榜し、風邪や高血圧、糖尿病などの一般内科診療に加え、認知症、パーキンソン病、頭痛、しびれ、めまいなどの脳神経内科疾患の診療を行っております。

大学病院や地域の基幹病院、認知症疾患医療センターでの経験を生かし、患者様一人ひとりのお話を丁寧に伺い、わかりやすい説明と安心できる医療を心がけています。必要に応じて成田赤十字病院をはじめとする地域の医療機関と連携しながら、地域の皆さまの健康を支える身近なパートナーとして努めてまいります。



診療メモ

〒286-0029 千葉県成田市ウイング土屋64

TEL 0476-33-7342

診療科目 内科、脳神経内科

※呼吸器内科は毎週火曜日のみ

診療時間 9:00～12:00(11:30受付終了)、
13:30～17:00(16:30受付終了)

休診日 水曜、日曜午後、祝日



ファミリークリニック富里

ファミリークリニック富里は、地域の皆さまが在宅または施設において、病気があっても安心して暮らせるよう、医療と介護を切れ目なく提供するため、2026年に3月に富里市中部地域に開院いたしました。

風邪や高血圧などの生活習慣病をはじめ、緩和ケアにも対応する内科・外科(形成外科は隔週金曜日に診療)を中心とした外来診療を行っています。また、自宅からの通院が困難な方や施設入所中の方を対象とした訪問診療のほか、特定健診、後期高齢者健康診査、がん検診、各種予防接種にも対応しています。

正確な診断が可能となるようCTを導入し、近隣の医療機関と連携の上、検査機関としてもご活用いただけます。通院の困難な方には送迎サービスも調整いたします。どうぞお気軽にご来院ください。



石井 隆之 院長



診療メモ

〒286-0221 千葉県富里市七栄743番

TEL 0476-85-7216

診療科目 一般内科、循環器内科、消化器内科、
形成外科、緩和ケア、風邪外来、健康診断

診療時間 8:30～13:30
※休診日、診療時間外に訪問診療に対応することがあります。

休診日 土曜、日曜、祝日



成田赤十字病院基本理念

赤十字の基本理念に基づき、患者さんの権利と医療人としての倫理を守り、医療の質の向上と患者さん中心の「こころあたたかい医療」の実践に努めます。

成田赤十字病院 広報誌 ふれあい vol.71

〒286-8523 千葉県成田市飯田町90番地1

TEL.0476-22-2311(代) <https://www.narita.jrc.or.jp/>



成田赤十字病院基本方針

1. 地域の皆様から信頼される病院を目指します。
2. 救急医療の充実、安全でより高度な医療の提供に努めます。
3. 地域の医療・福祉との連携強化に努めます。
4. 国内外の医療救援活動に積極的に参加します。
5. 健全な経営と働きがいのある病院を目指します。
6. 赤十字病院グループの一員として赤十字活動の普及に努めます。